

申込書類記入に関する注意点

申込書類の記入漏れ、誤記入は、「無資格」になる場合があります。
記入後は必ず確認をしてください。

▶ 氏名

申込書一枚目の氏名記入欄は、姓・名の区別のない氏名の方は、姓の欄にご記入ください。その他、全ての書類に氏名記入欄があります。「指導教員からの推薦状」以外は、かならず、本人が日本語でご記入ください（漢字圏の方は漢字、それ以外はカタカナで記入）

▶ 対象学年

修士課程3年制、法科大学院、専門職大学院、薬学系研究科、医学系「工学」専攻などは、その課程の修業年限によって対象学年が異なる場合があります。いずれの課程でも、課程修了の最後の2年間が対象となります。

▶ 在留資格

申し込み時点で、「留学」、「難民」（地区奨励は、「留学」、「難民」、「研修」、「文化活動」）でなくても、申し込みは可能です。翌年3月25日までに在留資格を変更した「在留カード(PDF)」をご提出ください。申込時点では、その時の在留資格をご記入ください。

▶ 大学院、5年一貫制博士課程

博士一貫制をとっている大学院は、前半2年間を修士（前期）相当とし、後半3年間を博士（後期）相当とします。そのため、奨学期間の始まる4月現在の学年が、博士一貫制1,2年を修士1,2年、博士一貫制4,5年生を博士課程2,3年生として応募対象とします。入学年月、卒業年月も前期と後期に分けてご記入ください。

▶ 指導教員からの推薦状

- (1) 経済的な困窮度は、選考の対象となりません。推薦内容は、経済面以外の内容をご記入ください。
- (2) 書面による推薦状を、被推薦者を介して学校担当者に渡す場合は、厳封してください。推薦状のデータをメールで送る場合は、パスワードを付け、被推薦者を介さずに、指導教員から直接、学校担当者へお送りください。
- (3) 推薦状は、指導教員の手書きの 署名と捺印 が必要となります。ワードなどで打ち込む場合も、指定用紙の内容と同じ項目を記載し、必ず、署名と押印 をしてください。
- (4) 4月に、進学・編入学する学生は進学・編入学先の教員ではなく、現在の指導教員による推薦状を提出していただきます。
- (5) 学部生は、「指導教員もしくはこれに準ずる教員」とします。

▶ 研究計画書・小論文

必ず本人が日本語でご記入ください。横書き800字以内（所定用紙2枚）となります。内容は誰にでもわかるように、わかりやすい内容としてください。